

イベント・ワークショップ

* 会期中イベント・ライブ・ワークショップ等開催予定。
* 会場の記載がないものは東京藝術大学大学美術館3F展示室で実施

11月			
23(祝)	15:00-17:00	藝大プロジェクト2024 第2回「日本が見た西洋音楽」 場所：東京藝術大学音楽堂	イベント
27(水)	10:45-11:45	「ハキダシラチオ」公開収録 出演：田中みゆき(キュレーター)、檜皮一彦(現代美術家)、戸島由浦(アートマネージャー)	体験
	16:20-16:30	朗読劇 ポスター 企画・脚本：大石みちこ 出演：小沢剛 映像：桐山孝司	パフォーマンス
28(木)	15:00-16:30	「みどころウォーク」体験 場所：美術館2F	体験
	16:30-17:30	トークセッション 「アートの社会的インパクト -新しい評価・発信方法に向けて-」 登壇：日比野克彦、 源由理子(明治大学 公共政策大学院 専任教授/芸術未来研究場 客員教授)	シンポジウム
* 美術館は20時までオープン			
29(金)	12:30-13:00	トリオコンサート CROSSWORLD_MUSIC vol.1 ~「女性作曲家」その先へ~ 出演：尾池亜美(ヴァイオリン)、鶴田恵利花(ピアノ)、福田恭子(箏)	演奏
	15:00-16:30	東京藝術大学-香川大学「瀬戸内海分校」海は人を愛するトークイベント 登壇：日比野克彦、橋本和幸、秋光和也(香川大学副学長)、 柴田悠基(香川大学 創造工学部 講師)、 中國 正寿(香川大学 瀬戸内圏研究センター 特命助教)	トーク
30(土)	10:00-12:00	明後日朝顔収穫祭 場所：藝大部屋	イベント
	14:00-16:00	トークインコンサート 「昭和前期の作曲家群像再発見-東京音楽学校の作曲教育を手がかりに-」 場所：東京藝術大学上野キャンパス音楽学部第6ホール	イベント
	14:00-16:00	東京藝大×みずほFG共同研究プロジェクト「アートとジェンダー研究会」シンポジウム「アートとジェンダー：ケアの視点から」 ゲスト：伊藤亜紗(美学者) 聞き手：清水知子 モデレーター：難波祐子 場所：東京藝術大学上野キャンパス音楽学部5-109	シンポジウム
	16:15-16:45	キュレーション教育研究センターミニトーク 登壇：今村有策、熊倉純子、難波祐子 場所：東京藝術大学上野キャンパス音楽学部5-109	トーク
12月			
1(日)	10:00-11:30	「みどころウォーク」体験	イベント
	12:30-14:00	「みどころキューブ」体験	体験
	15:00-17:00	「みどころウォーク」体験 場所：美術館2F	体験
	10:30-/13:00- /15:00-(各回1時間半)	ガムラン体験ツアー 場所：小泉文夫記念資料室/ガムラン部屋(小学生以上参加可能)	体験
	11:00-12:00 /13:30-14:30	ずっとび鑑賞会「とびラーと鑑賞体験」	ワークショップ 鑑賞
	11:00-12:30	「射手座造船所アーカイブプロジェクト 日比野克彦公開インタビュー」 出演：日比野克彦ほか 場所：東京藝術大学上野キャンパス国際交流棟3Fコミュニティサロン	トーク
	11:00-14:30	藝大部屋餅つき 場所：藝大部屋	イベント
	11:00-17:00	とびらフェス 場所：藝大食堂	イベント
	13:00-15:00	東京藝術大学保健管理センター×附属図書館イベント 「アーティストのためのメンタルヘルス×蓄音機コンサートin図書館 ~心の森の歩き方~」 場所：附属図書館 B棟	トーク コンサート
	13:00-17:00	吐き出し喫茶 場所：美術館2F	体験
	16:00-18:00	TURN~TURN in HAVANA 2024を交えて~ 場所：藝大部屋	トーク
3(火)			
		ただそこにいればいい・ミュージック・カフェ ~あなたとわたしとアートがごろりんと~ 演奏：オーボエ=吉井瑞穂 ギター=鈴木大介 場所：アーツ&サイエンスラボ棟1F カフェ 演奏	コンサート カフェ
	11:00-16:00 14:00-15:10		
	11:40-12:40	ドローイングランナートーク/街を走る 出演：日比野克彦、早野忠昭(一般財団法人東京マラソン財団理事長)	トーク
	13:00-15:00	「まちづくりとデジタルコミュニケーションツール」	トーク
	16:00-17:00	ベンチコンペティションガイダンス 場所：藝大部屋	トーク

【関連企画】

- TURN in HAVANA 2024(キューバ)
アーティスト：クロエ・パレ、渡邊元貴
交流先：知的障害者支援施設 ACPDI、
ロベルト・フェルナンデス・レタ
マール図書館
交流期間：10月28日(月)-11月12日(火)
会場：Villena Room/UNEAC
会期：11月14日(木)-2025年2月28日(金)
- [SHOWCASE UENO]#013.
丸の内 Drippin' Tripper(ドリッピン・トリッパー)
サテライト企画：久保ガエタン 武田萌花
会期：10月18日(金)-12月3日(火)
場所：ショーケース上野
(東京藝術大学 上野キャンパス
美術学部 藝大食堂内)
- おおつきしゅうと 個展「ニューメランコリー」
会期：12月3日(火)-2025年1月13日(月・祝)
場所：CREATIVE HUB UENO“es”
(JR上野駅構内のギャラリー)

【藝大部屋】

谷中地域に今年4月に開設された藝大の新しい拠点。会期中展示やイベントを実施。
会期：2024年11月27日(水)-12月3日(火)
時間：11:00-17:00
場所：〒110-0002
東京都台東区上野桜木2-14-3
東京藝術大学上野桜木地域連携棟
アクセス：東京藝術大学大学美術館から5分
JR日暮里駅(南改札口)から7分
JR上野駅(公園口)、東京メトロ千代田線根津駅(1番出口)より徒歩15分

【東京藝術大学大学美術館】

場所：〒110-8714
東京都台東区上野公園12-8
アクセス：JR上野駅(公園口)、東京メトロ千代田線根津駅(1番出口)より徒歩10分
京成上野駅(正面口)、東京メトロ日比谷線・銀座線上野駅(7番出口)より徒歩15分
※ 駐車場はございませんので、お車での来館はご遠慮ください。



施工：東京スタデオ
企画・制作：田中一平(ART共創拠点)、中山開
瀧澤昌樹、新妻葉子(芸術未来研究場)
運営・アクセシビリティ：天羽絵莉子、宮武亜季
横田紗世

校内地図製作：金巻勲
デザイン：内山耀一朗

芸術は未来に効く!

芸術未来研究場は
社会と共にARTSの力で
「こころある未来」を
創りだしていきます。

芸術未来研究場は
ARTSの力を研究し実践し
「ARTSは人を愛する」景色を
創出します。

芸術未来研究場は
一人ひとりが自分らしく
「互いに生きる」を醸成します。

日比野克彦

芸術未来研究場 展

2024.11.27→12.3

東京藝術大学大学美術館本館/藝大部屋 他
開館時間 | 10:00-17:00 (入館は閉館の30分前まで)
* 11月28日のみ20:00まで開館 * 会期中休館なし
観覧無料・申込不要

所在地 | 〒110-8714 東京都台東区上野公園12-8
問合せ | 050-5541-8600 (ハローダイヤル)
URL | <https://museum.geidai.ac.jp/>

監修：日比野克彦(東京藝術大学長/芸術未来研究場長)
主催：東京藝術大学 芸術未来研究場、
共生社会をつくるアートコミュニケーション共創拠点
(ケア&コミュニケーション領域)
協力：東京藝術大学大学美術館

* 本展覧会は、JST 共創の場形成支援プログラム
「共生社会をつくるアートコミュニケーション共創拠点」
(JPMJPF2105)の支援を受けています。



GEIDAI MIRAI KENKYU JOU 芸術未来研究士場?

What is

2023年4月、「芸術未来研究場」が立ち上がりました。
閉じた施設としての「研究所」ではなく、他大学・企業・自治体・市民など、様々なプレイヤーが集い、つながり、未来を共につくっていく場だから「研究場」と名付けられ、多様性を認め合える社会の実現に向けて、「アートは人が生きる力である」という確信と「人の心」への眼差しを根幹とし、人類と地球のあるべき姿を探究することを目的としています。

昨年に引き続き2回目となる本展では、「芸術未来研究場」のコンセプトを展覧会の形で発表します。アカデミックなだけでなく芸術の創造性から生まれた作品・プロジェクトの、あるいはテクノロジーやメディア、記録の活用、科学・医学との融合など、現在進行中の実験と実践を「展示」し、大学内に留まらず、他大学や企業、自治体等との連携による活動も発信していきます。

メインの会場となる大学美術館だけでなく、複数の会場をつなぎあわせ、大学の内外の「場」が滲んでいく様子を視覚化・体験化します。

「想像する力は、人が生きる力」。それが「世界を変え、未来を創る力」になっていく。芸術の「未来への応答」をご覧くださいできれば幸いです。

こうした連携を実践する基盤として、芸術未来研究場では次の6つの領域を設定しました。

- ケア&コミュニケーション** …… 医療、福祉や地域コミュニティをはじめとする Well-being な社会づくりにおけるアートの社会的価値を探究する。
- アートDX** …… デジタル技術やICT技術を活用した教育研究を推進し、アートの社会的な価値と可能性を最大化する。
- クリエイティブ・アーカイブ** …… 多様化する表現手法に対応した、アートの保存・継承と、新たな創造への活用に関する研究を推進する。
- キュレーション** …… 対話と協働を通してアートと現代社会との関係性を紡ぎ上げる人材の育成と実践研究。
- アート×ビジネス** …… 教育研究成果の社会実装・事業化を推進し、芸術産業の創出・発展に寄与する
- 芸術教育・リベラルアーツ** …… 東京藝大における教育のあり方を探究しながら、より幅広い対象に芸術教育を拡げ、地域や年齢、社会的属性に関係なく、誰もが自身の人生の中にアートを感じられる社会づくりを推進する。

これらが互いに領域の枠を超えて混じり合い、芸術と社会の未来を切り拓く新たなプラットフォーム「芸術未来研究場」が、はじまりました。

参加アーティスト/プロジェクト

Amina Hassen (New inc.)、藝大部屋、TURN、多文化共生型プロジェクト
東京藝術大学-香川大学 瀬戸内海分校、Nat Decker (New inc.)、日比野克彦

- アートDX領域 …… アートDX+NTT人間情報研究所、秋田亮平、芸術情報センター(AMC)、戸石あき*、土田恭平*、西尾康之*、堀田光彦*、宮本凱土+ヨコミヅマコト研究室(東京藝術大学建築科大学院環境設計第二研究室)*、湯澤大樹*
- ケア・コミュニケーション領域 …… ART共創拠点×大日本印刷株式会社(DNP)、荒川弘憲(東京科学大学×東京藝術大学)、薄羽涼彌/チャンヤ・スイウランポン/桐山孝司(東京藝術大学大学院映像研究科ゲームコース)・西井正造/武部貴則(横浜市立大学先端医科学研究センター コミュニケーション・デザイン・センター)、小値賀島×東京藝術大学 美術学部 デザイン科 第4研究室 教授 松下計/大学院生、加藤康司/岩澤哲野/原田恵*、Creative Ageing ずっとび、GEIDAI×SCIENCE TOKYO わたしたちの病院づくり、東京科学大学×東京藝術大学 わたしたちの病院づくりプロジェクト、東京都美術館 × 東京藝術大学 とびらプロジェクト、東京藝術大学 DOOR (Diversity on the Arts Project)、西原珉*、人見紗操*、吉井瑞穂/古川聖*
- キュレーション領域 …… キュレーション教育研究センター(CCS GEIDAI)、「I LOVE YOU」プロジェクト採択者有志*
東京藝大 × みずほFG共同研究プロジェクト「アートとジェンダー研究会」
- クリエイティブ・アーカイブ領域 …… 未来創造継承センター
- 連携企画 …… CREATIVE HUB UENO “es” (アート×ビジネス領域)、ショーケース上野(キュレーション領域)、東京藝術大学保健管理センター×附属図書館

*「I LOVE YOU」プロジェクト採択作品

東京藝術大学が、芸術が持つ無限の可能性を社会に向けて伝え、実践によって示すために開始した、全学的なプロジェクトです。2024年度は、「芸術未来研究場」が主催する共同研究企画公募事業として、アートDX領域、ケア&コミュニケーション領域、キュレーション領域で作品・研究を募集しました。キュレーション領域の採択企画については、本学キュレーション教育研究センターと、みずほフィナンシャルグループが伴走支援を行っています。

ケア&コミュニケーション領域

「共生社会をつくるアートコミュニケーション共創拠点」(通称:ART共創拠点)
福祉・医療・テクノロジーと融合したアートコミュニケーションによって、誰もが「自分らしく」いられる共生社会の実現を目指します。薬ではなく、人々のつながりを処方する「文化的処方」の開発・社会実装で孤独孤立を解決します。
URL = <https://kyoso.geidai.ac.jp/>

